



センターだより

30号(2010年10月)

発行 宮崎県環境情報センター
(特定非営利活動法人 みやざきエコの会)
電話 0985(23)0322

今月のトピックス

～県立図書館連携事業～



地球温暖化防止に関する特別企画展



10月5日(火)から10月17日(日)まで県立図書館1Fギャラリーにて開催の「地球温暖化防止に関する特別企画展」に合せてパネル展示、リサイクル工作教室、講演など様々な催し物がありました。



「ひむかおひさま共和国」によるソーラーおもちゃの展示実演、
ソーラー発電による携帯電話の充電体験



エコバッグに絵を描こう・クラフトバッグ工作



環境講演会「地球温暖化と海洋多様性生物」
講師：宮崎大学農学部教授の三浦知之氏



地球温暖化のパネルや影響の写真の展示

ギャラリーではピー玉万華鏡やもっくん工作教室などのリサイクル工作教室も開催されました。また、地球温暖化クイズを実施し、参加者にはエコバッグやエコ鉛筆をプレゼントしました。(3ページ目の「エコひとくちメモ」をご覧ください)

宮崎県立図書館

みどりの図書館情報

県立図書館では読書の楽しさや大切さを広く伝えるため、「秋の読書週間」にちなんだ様々な催しを行います。皆様のご来館をお待ちしております。

期日：11月3日(水)「文化の日」

会場：県立図書館

内容：読み聞かせ、本の紹介、朗読劇、押し花しおり作り、紙芝居、スタンプラリー、郷土の民話講座、緑陰コンサート、緑陰AVコンサート、特別シアター、手品&バルーンアートなど

参加料：無料



環境情報センター紹介

～イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン～

昨年度に引き続き、マックスバリュ九州株式会社様より、黄色いレシートキャンペーンの寄付金から「環境教育推進のために」と、エコバッグ啓発資料やエコグッズ等をいただきました。



今後の活動推進のために大切にに使わせていただきます。どうもありがとうございました。

エコ幼稚園・保育所



（園名） 一真保育園

（市町村名） 新富町

（主な取り組み）

- ① 野菜、花作り
- ② 食器の汚れとり（新聞紙利用）
- ③ 牛乳パックを利用したプレゼント作り

（コメント） 敬老の日のプレゼントに牛乳パックで筆立てを作りました。地域との交流をはかり、エコ活動を楽しんでいます。



牛乳パックを利用したプレゼント作り



野菜・花作り



食器の汚れとり

（園名） 黒坂保育園

（市町村名） 宮崎市

（主な取り組み）

- ① 野菜、花作り、コスモスの種まき
- ② 園内外の清掃活動（ゴミの分別）
- ③ 牛乳パックでのハガキ作り

（コメント） 自然の環境はわたしたちが生きていく上でかけがえのないものです。子ども達も、園での体験を通して関心が高まっています。



イベント ご案内



- イベント名：「省エネセミナー」（予定）
 - 日 時：平成22年12月8日（水）13：30～16：00
 - 会 場：県立図書館2階 視聴覚室
 - 内 容：①オフィスの省エネと省エネ診断の活用について
講師：（財）省エネルギーセンター
②セーフティーエコドライブについて
講師：（株）アスア エコドライブ推進担当
③カーボンオフセットに関する提案について
 - 参加対象者：事業者・一般の方
 - 参 加 費：無料
 - 転・問い合わせ：県環境森林課地球温暖化対策担当 飯干
TEL：0985-26-7084
FAX：0985-26-7311
Mail：kankyoshinrin@pref.miyazaki.lg.jp
- ※ 事前申込が必要となります。
※ 時間等、変更になる可能性があります。



第10回九州「川」のワークショップin延岡 「川でつながる九州の輪」

九州「川」のワークショップは、九州の水環境を守り、育み、創るために九州各地の流域で活動している人々や団体が、一同に会し、それぞれの活動や取り組みの発表を通して、意見や情報を交換・交流することによって、「いい川」とは、「いい川づくり」とは何かなど、よりよい水環境を育むとともに水防災意識の向上をみんなで一緒に検討する場です。

日 時：平成22年11月13日（土）12：30～18：30

会 場：カルチャープラザのべおか

■主催 第10回九州「川」のワークショップin延岡 実行委員会

■共催 財団法人河川環境管理財団、社団法人九州建設弘済会、社団法人九州地方計画協会、NPO法人九州流域連携会議

■お問い合わせ

九州「川」のワークショップ実行委員会 本部事務局 NPO法人九州流域連携会議

TEL 0942-33-2121 ・ FAX 0942-33-2125 E-mail kic@kurume.ktam.or.jp



エコひとくちメモ



10月ギャラリー展示で行った地球温暖化クイズのうち、最も正答率の低かった問題と答えをご紹介します。

・次の中で二酸化炭素を減らす効果が最も大きいのはどれ？（どれも効果はあります）

- ① エアコンの使用時間を1時間減らす。
- ② 買い物は「マイバッグ」で商品は包装が少ないものを選ぶ。
- ③ 冷蔵庫の中をギュウギュウづめにしない。

答え ② 1回で62g ①は1日で冷房で26g 暖房で37g ③は1日で18g

レジ袋は作るときに31g、燃えるときに31gの二酸化炭素を出します。

みなさん、お買い物にはマイバッグを持っていきましょう！



環境保全アドバイザー派遣

宮崎県環境保全アドバイザー派遣制度は、地域における環境保全活動の推進を図るため、宮崎県が設置しているものです。地域で開催する環境問題に関する講演会、研修会、イベントなどに、県内在住の環境問題の専門家を無料で派遣します。

対 象

市町村、民間団体、学校、町内会、事業所、グループなど



内 容

- 地球環境（地球温暖化、新エネルギー、気象、森づくりなど）
- 生活環境（ゴミ減量、リサイクル、河川浄化、省エネルギー、環境測定など）
- 自然環境（野生動植物、ネイチャーゲーム、ピオトープ、天体観察など）
- その他（環境教育、環境マネジメントシステムなど環境に関すること全般）



登録アドバイザー

学識経験者、環境カウンセラー、環境ボランティアなど、県内で活躍する環境の専門家が環境保全アドバイザーとして多数登録しています。

派遣事業の流れ

詳細は宮崎県環境情報センターホームページをご覧ください。

URL: <http://eco.pref.miyazaki.jp/center/>



ここをクリックして下さい！

派遣実施例



左の写真は今年8月に開催された、小林・えびの・西諸薬剤師会主催の「夏休みの楽しい科学教室」の様子で、アドバイザーは、堀内理美子氏です。「植物は私たちの食料としてだけでなく、身近な色々なものに利用されていること、温暖化を防ぐ光合成の仕組みについて学んで「葉脈のしおり」作り、会場の薬草センターのハーブなどの植物を使っの押し花づくり、表面張力を学んでジャンボシャボン玉で遊びました。全ての現象の不思議を学習し、理科の楽しさを感じ、環境と健康についても学ぶ充実した内容でした。」と、主催者からの報告がありました。

アドバイザー派遣については、随時受け付けております。
下記の宮崎県環境情報センターに、お問い合わせください。



宮崎県環境情報センター 〒880-0031 宮崎市船塚3丁目210番地1(宮崎県立図書館内)
TEL:0985-23-0322 FAX:0985-26-4720 メールアドレス:kankyojyoho@ccoral.ocn.ne.jp

URL: <http://eco.pref.miyazaki.jp/center/>